

平成28年 道央廃棄物処理組合議会

第1回定例会会議録

平成28年2月16日 開会

平成28年2月16日 閉会

平成 28 年 第 1 回定例会

目 次

1	第 1 回定例会付議事件及び結果表	2
2	第 1 回定例会議事日程及び会議に付した事件	3
3	第 1 回定例会に出席した議員	3
4	第 1 回定例会に欠席した議員	3
5	第 1 回定例会に説明のため出席した者	4
6	第 1 回定例会に職務のため出席した者	4
7	第 1 回定例会道央廃棄物処理組合議会会議録	5

第 1 日目（平成 28 年 2 月 16 日）

◎開会宣言	5
◎管理者挨拶	5
◎日程第 1 会議録署名議員の指名について	6
◎日程第 2 会期の決定について	6
◎日程第 3	6
報告第 1 号 例月現金出納検査の結果について（平成 27 年度 10 月分）	
報告第 2 号 例月現金出納検査の結果について（平成 27 年度 11 月分）	
報告第 3 号 例月現金出納検査の結果について（平成 27 年度 12 月分）	
報告第 4 号 定期監査の結果について	
◎日程第 4	7
報告第 5 号 焼却施設建設候補地選定結果について	
◎日程第 5 一般質問	8
野村幸宏議員の一般質問	
◎日程第 6	11
議案第 1 号 平成 27 年度道央廃棄物処理組合一般会計補正予算について（第 2 回）	
◎日程第 7	13
議案第 2 号 平成 28 年度道央廃棄物処理組合一般会計予算について	
◎日程第 8	16
議案第 3 号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	
◎閉会宣言	17

1 第1回定例会付議事件及び結果表

平成28年2月16日(火)開会 会 期 1日間
 平成28年2月16日(火)閉会 会議開催日数 1日間

事件 番号	件 名	提出者	議決年月日
			議決結果
報告 第1号	例月現金出納検査の結果について(平成27年度10月分)	監査委員	H28.2.16
			報告済
報告 第2号	例月現金出納検査の結果について(平成27年度11月分)	監査委員	H28.2.16
			報告済
報告 第3号	例月現金出納検査の結果について(平成27年度12月分)	監査委員	H28.2.16
			報告済
報告 第4号	定期監査の結果について	監査委員	H28.2.16
			報告済
報告 第5号	焼却施設建設候補地選定結果について	管理者	H28.2.16
			承認
議案 第1号	平成27年度道央廃棄物処理組合一般会計補正予算について(第2回)	管理者	H28.2.16
			原案可決
議案 第2号	平成28年度道央廃棄物処理組合一般会計予算について	管理者	H28.2.16
			原案可決
議案 第3号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	管理者	H28.2.16
			同意

2 第1回定例会議事日程及び会議に付した事件

月 日	議事 日程	会議に付した事件（○印）	
		提案番号	件 名
2. 16	1	○	会議録署名議員の指名について
	2	○	会期の決定について
	3	○	報告第1号から第4号まで
	4	○	報告第5号 焼却施設建設候補地選定結果について
	5	○	一般質問
	6	○	議案第1号 平成27年度道央廃棄物処理組合一般会計補正予算 について（第2回）
	7	○	議案第2号 平成28年度道央廃棄物処理組合一般会計予算につ いて
	8	○	議案第3号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることに ついて

3 第1回定例会に出席した議員

1 番	渡 辺	和 雄	2 番	今 井	俊 雄
3 番	五十嵐	桂 一	4 番	佐 藤	敏 男
5 番	鈴 木	陽 一	6 番	野 村	幸 宏
7 番	側 瀬	敏 彦	8 番	菅 原	文 子
9 番	佐 藤	英 司	10 番	熊 林	和 男
11 番	駒 谷	広 栄	12 番	山 本	克 己
13 番	鶉 川	和 彦	14 番	藤 本	光 行
15 番	香 月	正			

4 第1回定例会に欠席した議員

なし

5 第1回定例会に説明のため出席した者

管 理 者	山 口 幸太郎	副 管 理 者	上 野 正 三
副 管 理 者	三 好 富士夫	副 管 理 者	松 村 諭
副 管 理 者	戸 川 雅 光	副 管 理 者	椿 原 紀 昭
事 務 局 長	平 仁 志	事 務 局 次 長	井 上 晴 雄
事務局企画課長	高 橋 功	事務局施設課長	武 内 洋 之
事務局企画課企画係長	小 川 大 輔	事務局施設課施設係長	村 中 康 之

6 第1回定例会に職務のため出席した者

議 会 書 記 長	川 合 隆 典	議 会 書 記	石 田 巧
-----------	---------	---------	-------

平成 28 年第 1 回定例会

道 央 廃 棄 物 処 理 組 合 議 会 会 議 録

第 1 日 目（平成 28 年 2 月 16 日）

（午後 3 時 56 分開会）

◎開会宣言

○香月議長 ただ今から、本日をもって招集されました、平成 28 年道央廃棄物処理組合議会第 1 回定例会を開会いたします。

ただ今のところ、出席議員は 15 人であります。

出席議員が定足数に達しておりますので、議会は成立いたしました。

◎管理者挨拶

○香月議長 開議に先立ち、管理者のご挨拶があります。

山口管理者

○山口管理者 平成28年道央廃棄物処理組合議会第 1 回定例会開会にあたり一言ご挨拶申し上げます。

組合議会議員の皆様には、時節柄、大変、お忙しいなか、ご出席を賜り、あつくお礼を申し上げます。

また、第 1 回定例会開催に際しまして、長沼町におきましては議事堂等をご提供いただき、お礼を申し上げます。

さて、当組合では、焼却施設建設候補地の選定を進めておりましたが、このほど選定結果がまとまりました。

また、候補地選定と並行して「ごみ処理広域化基本計画」の改定を進めているところであります。

本日の定例会には、報告 5 件、議案 3 件をご提案申し上げますので、よろしくご審議、ご決定いただきますようお願い申し上げます、開会のご挨拶といたします。

よろしく願いいたします。今日はありがとうございました。

○香月議長 ただ今から、本日の会議を開きます。

◎日程1 会議録署名議員の指名について

○香月議長 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

この定例会の会議録署名議員は、道央廃棄物処理組合議会会議規則第70条の規定に基づき、3番五十嵐桂一議員、10番熊林和男議員を指名いたします。

◎日程第2 会期の決定について

○香月議長 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

この定例会の会期は、本日1日間としたいと思います。

これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○香月議長 ご異議なしと認めます。

よって、この定例会の会期は、本日1日間と決定いたしました。

◎日程第3 報告第1号から報告第4号

○香月議長 日程第3 報告第1号から第4号までを議題といたします。

この件は、監査委員の報告であります。

ただいまから、直ちに質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○香月議長 別にご発言がなければ、これで質疑を終わります。

この件は、これで報告済みといたします。

◎日程第4 報告第5号焼却施設建設候補地選定結果について

○香月議長 日程第4 報告第5号焼却施設建設候補地選定結果についてを議題といたします。
提出者の説明を求めます。

平事務局長

○平事務局長 報告第5号についてご説明申し上げます。

報告第5号は、焼却施設建設候補地選定結果の報告であります。

別紙 道央廃棄物処理組合焼却施設建設候補地選定結果をご覧ください。

資料に入る前に、これまでの選定経過を簡単に申し上げますと、当初2市3町による1次選定結果として、平成26年9月に5ブロックを公表いたしました。その後、栗山町の組合加入協議のため、次の2次選定作業を保留とし、平成27年10月の栗山町の組合加入を踏まえまして、11月に、2市4町による2次選定結果として4箇所の候補地を公表いたしました。

引き続き、4箇所の候補地の中から、候補地を1箇所とするため、2市4町の副市長・副町長等を委員とする15名による焼却施設建設候補地3次選定評価委員会を設置し、その選定結果を基に、当組合として千歳市根志越を候補地とするものであります。

それでは、1ページをお開き下さい。

1 候補地選定の結果であります。2次選定で候補地とした千歳市根志越、長沼町24区(2箇所)、千歳市中央の4候補地について、合意形成及び経済性の重要性に重きを置き、27項目の評価項目について評価し順位付けを行った結果、第1順位となった千歳市根志越を最も適した候補地として選定しております。

その他の3候補地につきましては、候補地を1箇所としたことから、今後の協議に配慮してB、C、Dと表示しております。

次に、表の点数評価であります。1,500点満点として、7つの大項目に分け、自然環境の保全、土地利用、防災面、周辺環境の保全、社会条件、合意形成、経済性別に採点を行った結果、千歳市根志越が合計点1,136.5点、候補地Bが1,018.4点、候補地Cが1,013.5点、候補地Dが、931.6点となっております。

次に、評価結果であります。大項目別の評価では、「千歳市根志越」が土地利用、防災面、合意形成で、「候補地B」が社会条件で、「候補地C」が周辺環境の保全、経済性で、「候補地D」が自然環境の保全、社会条件で、それぞれ高い評価とし、点数評価では、合意形成と経済性に点数配分の重きを置き、総合的に点数評価が高い評価となった千歳市根志越を最も適した候補地に選定したものであります。

その下の講評では、①として、土地の取得及び建設同意の取得等についての可能性を評価する合意形成については、地権者と地域の感触から、「千歳市根志越」が、他の3候補地を上回っていると評価し、②として、経済性については、「候補地C」が他の3候補地を上回っているが、経済性を構成する2つの小項目の内、収集運搬効率及び収集車による二酸化炭素排出量の経済性の評価では4候補地とも評価差はないというものであります。

次に、2 ページをお開きください。

これは候補地の位置図であります、黒い四角の場所が、焼却施設の建設候補地であります。

以上、報告第5号について、ご説明申し上げましたが、よろしくご承認いただきますようお願い申し上げます。

○香月議長 ただ今から、質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○香月議長 別にご発言がなければ、これで質疑を終わります。

これより討論に入ります。

討論はございますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○香月議長 討論なしと認めます。

お諮りいたします。

報告第5号 焼却施設建設候補地選定結果については、報告のとおり承認することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○香月議長 ご異議なしと認めます。

よって、報告第5号 焼却施設建設候補地選定結果については、承認することに決定いたしました。

◎日程第5 一般質問

○香月議長 日程第5 一般質問を行います。

通告により、発言を許可いたします。

6番、野村議員。

○6番、野村議員 6番、野村です。通告に従い廃棄物焼却施設建設について質問いたします。

このたび、2次選定の候補地としてあげられていた4箇所の中から千歳市根志越が2市4町の廃棄物焼却施設の建設場所として、最適とした報告がありました。そこで、確認を含め5項目について質問いたします。

はじめに、平成36年度に稼動すると聞いておりますが、焼却施設建設に向けての具体的なタイ

ムスケジュールをお知らせください。

次に、建設場所は千歳市根志越ということですが、購入する土地の面積はどのくらいと考えているか、お伺いいたします。

次に、どういった焼却施設の建設をめざすのか、施設内容、建設費、維持管理費についてお答えください。

次に、建設にあたっては多額の費用がかかるのですが、補助金はどの程度見込めるのか、また、それぞれの市、町の負担額はどうか、お知らせ願います。

最後に、焼却して排出した焼却灰の処理はどうか、お伺いいたします。

以上で、1回目の質問を終わります。

○香月議長 山口管理者。

○山口管理者 野村議員の一般質問にお答えいたします。

廃棄物焼却施設建設についての1点目、焼却施設建設に向けての具体的なタイムスケジュールについてであります。お尋ねのありました事業スケジュールを具体的にお示しするためには、本日、千歳市根志越を建設候補地とすることについて、ご報告申し上げましたので、今後関係機関等との正式な協議を進めていくなかで、建設工事までに至るそれぞれの手続き等を整理する必要がありますものと考えております。

現状、想定しております調査・計画等の業務について申し上げますと、新年度となります平成28年度は、建設地の決定を目指し、候補地の地権者の同意と周辺住民の理解と協力を得られるよう取り組んでまいります。

平成29年度には、焼却施設が周辺の生活環境に及ぼす影響について調査・分析し、必要な対策を検討するため、生活環境影響調査を実施いたします。

また、基本設計によって施設の構造や配置等の概要をまとめる予定としております。

用地の取得につきましては、用地交渉が円滑に進展した場合、平成30年度の取得を計画しております。

さらに焼却施設の建設には、都市計画による位置等の決定が必要となりますので、これらの手続きを進めるとともに実施設計に着手した後は、平成31年度に建設工事を開始し、平成35年度の上半期に竣工、試運転を経て、平成36年度の稼働というスケジュールを基本計画に位置づけております。

次に2点目の「必要となる土地の面積」についてであります。現在、想定をしております施設整備の概要といたしましては、工場棟として7,200平方メートル、管理棟1,500平方メートル、計量棟200平方メートル、駐車場3,300平方メートル、その他の植栽や緩衝帯等を含めると、全体としての敷地面積は、約3ヘクタールと考えております。

具体的には、基本設計の段階で検討してまいります。今後、地権者との協議においては、地権者の土地利用上の意向も確認する必要があると考えておりますので、それらをよく把握した中で検討してまいります。

次に、施設内容・建設費・維持管理費についてお答えします。

組合における焼却対象ごみを処理するために必要な施設規模といたしましては、日量 145 トンとしておりますが、施設内容といたしましては、焼却対象ごみの処理方式として、投入したごみを乾燥、燃焼、後燃焼行程に順次移送し燃焼させるという、焼却施設の代表的な焼却炉の形式であるストーカ式焼却炉を採用しております。

また、ごみ焼却による余熱利用の面からは、蒸気タービンを利用した発電設備による電力の場内利用や売電の可能性も考慮に入れ、それらを含む経費として施設建設費に約 127 億円、維持管理費として年間平均約 4 億 5 千万円、25 年間では約 112 億円と見込んでおります。

このような想定のもと、平成 29 年度に予定しております基本設計の作業におきましては、さらに発電設備の設置による費用対効果をはじめ、施設建設費や維持管理費について精査を行ってまいります。

次に、補助金の見込み額及び市、町の負担額についてであります。活用を予定しております防衛省の補助につきましても、当組合が補助対象事業者となり、補助割合は 2 分の 1 となっております。

その補助の適用範囲につきましては、ごみを排出する防衛施設を有する市町村となっておりますので、組合全体のごみ量に占める割合は、千歳市と長沼町のごみ量割合の 2 分の 1 となる約 33.5 パーセントとなり、施設建設費 127 億円に対する補助額は、概算で約 42 億円と見込んでおります。

各市町の負担額につきましては、試算した例を参考としてこれまでもお示ししておりますが、組合規約において「条例で定める関係市町割及びごみ処理量割による」としておりますので、今後、建設地の正式な決定を踏まえて、2 市 4 町による協議を進め、その後、正式に条例として組合議会に提案してまいりたいと考えております。

最後に、排出された焼却灰についてであります。現在、2 市 4 町におきましては、最終処分場を保有しておりますので、焼却施設以外の廃棄物処理施設等につきましては、現行体制を継続することを基本計画に明記しております。

このため、平成 36 年度の稼働以降も焼却対象ごみの搬入量の割合に応じた量の焼却灰を、各市町の最終処分場に持ち帰って頂くこととしておりますが、組合といたしましては、組合設立以前の協議会当時から最終処分場の必要性につきましては、十分認識しておりますので、2 市 4 町において早い時期に広域処理としての取り組みについて、協議を進めていかなければならないものと考えております。

また、候補地選定におきましても、将来の展開にも対応可能な用地の選定を行っておりますが、地権者や周辺住民の皆さんとの協議は、これからでありますので、今後よく状況を把握しながら、適宜 2 市 4 町をはじめ、組合議会の皆さんともご相談をさせていただき適切に対応してまいります。

私からは以上であります。

○香月議長 野村議員。

○6番、野村議員 ただいまの答弁で、今後のスケジュール、施設内容、建設費、維持管理費、補助金等は分かりました。具体的で、丁寧なご答弁をいただきありがとうございます。

今後、購入を進めようと考えている土地の面積が約3ヘクタールということに対しては、もっと取得面積を広く考える必要があるのではないかと考えております。

5点目の排出された焼却灰をどうするのかとの答弁では「原則、各市町に持ち帰りだが、組合設立以前の協議会で、最終処分場の必要性も議論となっていたことを十分認識しており、2市4町において、早い時期に広域処理としての取組みについて協議を進めていく」とのことですから、同じ認識と理解しています。

私どものまちのことを申しますと、最終処分場の確保を後回しにし、大変な苦勞をした経験があります。私は、昨年、道央廃棄物処理組合で視察した岩見沢市の廃棄物焼却施設のように、できれば焼却場と最終処分場が同一場所にあるのが望ましいと考えています。この度の選定場所は、そのことが可能だと思います。

そのことを念頭に今後の事業を進めていただきたいと強く要望し質問を終わります。

○香月議長 これで、野村議員の一般質問を終わります。

◎日程第6 議案第1号 平成27年度道央廃棄物処理組合一般会計補正予算について（第2回）

○香月議長 日程第6 議案第1号 平成27年度道央廃棄物処理組合一般会計補正予算についてを議題といたします。

説明を求めます。

平事務局長。

○平事務局長 議案第1号 平成27年度道央廃棄物処理組合一般会計補正予算についてご説明申し上げます。

別冊1 平成27年度一般会計補正予算書の1ページをご覧ください。

今回提案いたします、平成27年度道央廃棄物処理組合一般会計補正予算につきましては、第1条第1項のとおり、歳入歳出の総額をそれぞれ、2,541,000円を減額し32,757,000円とするものであります。

補正予算の款、項区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、次の2ページ第1表 歳入歳出予算補正のとおりであります。

なお、補正予算の内容につきましては、次ページ以降の歳入歳出補正予算事項別明細書に沿いまして説明いたします。

それでは、補正予算の内容について説明申し上げます。5ページをご覧ください。ここでは、今回補正する歳入歳出予算それぞれの総括となっており、最後に説明させていただきます。

はじめに歳入、歳出それぞれの補正内容から説明いたしますので、6 ページの歳入を見開きにてご覧願います。

1 款 1 項 1 目 市町負担金について説明申し上げます。市町負担金につきましては、のちに説明いたします、市町負担金以外の歳入の増額並びに歳出の減額により、市町負担金の必要額が減少するため、4,199,000 円を減額し 30,591,000 円とするものであります。

なお、組合を構成する 6 市町の負担金につきましては、規定している負担割合により算出しておりますが、各市町それぞれの補正額の内容につきましては、説明欄に記載しているとおりであります。

2 款 1 項 1 目 繰越金につきましては、前年度の平成 26 年度からの繰越金ですが、繰越額が 1,158,393 円であったため、既定予算 500,000 円からの超過分にあたる 658,000 円を増額補正するものであります。

なお、平成 26 年度の決算実績につきましては、平成 27 年 11 月 16 日に開催されました平成 27 年第 2 回定例会において認定をいただいたところであります。

4 款 1 項 1 目 道交付金につきましては、昨年 11 月 16 日開催の平成 27 年第 2 回定例会にて補正の可決をいただいております、ごみ処理広域化基本計画策定業務委託料（改定分）が、北海道地域づくり総合交付金の対象とされたため、交付決定額であります 1,000,000 円を今回新たに計上するものであります。

続きまして、歳出について説明いたします。

次の 8 ページを見開きでご覧願います。

2 款 1 項 1 目 一般管理費につきましては、職員雇用経費についての減額であります。自治法派遣職員の派遣元であります千歳市より、平成 27 年度における給与等負担金の請求予定額が示されたため、2,126,000 円を減額し 24,869,000 円とするものであります。

3 款 1 項 1 目 廃棄物焼却処理経費につきましては、焼却施設建設候補地選定評価項目等検討会議開催経費についての減額であります。当該会議の開催につきましては、予定していた 6 回の開催が全て終了し、不用額となる 415,000 円を減額し 6,866,000 円とするものであります。

なお、財源内訳であります。先程歳入で説明いたしました、地域づくり総合交付金 1,000,000 円につきましては、この経費での特定財源とし、不用額と交付金の合計額 1,415,000 円を一般財源から減額するものであります。

歳入、歳出の補正予算の内容については以上のとおりであります。

最後に、5 ページにお戻り願いまして、今回補正予算の歳入歳出の総括について説明申し上げます。

歳入につきましては、1 款 分担金及び負担金が 4,199,000 円の減額、2 款 繰越金が 658,000 円の増額、4 款 道支出金が 1,000,000 円の増額、合計で、2,541,000 円を減額補正し、補正後予算を 32,757,000 円とするものであります。

歳出につきましては、2 款 総務費が 2,126,000 円の減額、3 款 衛生費が 415,000 円の減額、合計で、2,541,000 円を減額補正し、補正後予算を 32,757,000 円とするものであります。

なお、財源内訳につきましては、今回減額補正額と特定財源とする道交付金の合計額でありま

す 3,541,000 円を一般財源から減額するものです。

以上、議案第1号平成27年度一般会計補正予算についてのご説明を申し上げましたが、よろしくご審議、ご決定いただきますようお願い申し上げます。

○香月議長 ただ今から質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○香月議長 別に、ご発言がなければ、これで質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○香月議長 討論なしと認めます。

ただ今から、採決を行います。

お諮りいたします。

議案第1号 平成27年度道央廃棄物処理組合一般会計補正予算については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○香月議長 ご異議なしと認めます。

よって、議案第1号は原案どおり認定することに決定しました。

◎日程第7 議案第2号 平28年度道央廃棄物処理組合一般会計予算について

○香月議長 日程第7 議案第2号 平28年度道央廃棄物処理組合一般会計予算についてを議題といたします。

説明を求めます。

平事務局長

○平事務局長 議案第2号 平成28年度道央廃棄物処理組合一般会計予算についてご説明申し上げます。

別冊2 平成28年度一般会計予算書及び予算説明書の1ページをお開き願います。

平成28年度道央廃棄物処理組合一般会計予算につきましては、第1項のとおり、歳入歳出の総額をそれぞれ、34,403,000円とするものであります。

第2項歳入歳出予算の款項の区分及び金額は、次の2ページの第1表歳入歳出予算のとおりであります。

なお、予算の内容につきましては次のページ以降の歳入歳出予算事項別明細書に沿いまして説明いたします。

それでは4ページをお開き願います。

ここでは、今回提案する予算の歳入歳出それぞれの総括についての説明となりますが、はじめに歳入、歳出の予算内容から説明いたしますので、6ページの歳入から見開きでご覧願います。

1款1項1目 市町負担金について説明申し上げます。市町負担金につきましては、のちに説明いたします歳出の総額から、市町負担金以外の歳入額を差引いた分が必要額となりますが、33,895,000円を計上いたしております。

なお、組合を構成する6市町のそれぞれの負担金につきましては、7ページの説明欄に記載しているとおりであります。

2款1項1目 繰越金につきましては、今年度と同額の500,000円を計上いたしております。

3款1項1目 預金利子につきましては、普通預金利子として1,000円を計上いたしております。

同じく3款2項1目 雑入につきましては、臨時職員が加入する雇用保険の被保険者本人負担分であります7,000円を計上いたしております。3款につきましても、今年度と同額であります。

以上、歳入合計額34,403,000円を計上いたしております。

続きまして、歳出について説明申し上げます。10ページを見開きでご覧願います。

1款1項1目 議会費につきましては、議会の運営に要する経費として、議員15名の報酬、共済費及び旅費で、434,000円を計上いたしております。

なお、議会の開催につきましては、平成27年度は定例会2回、臨時会1回の開催としておりましたが、平成28年度につきましては定例会2回の開催予定といたしております。

2款1項1目 一般管理費につきましては、職員雇用経費、事務局運営経費及び広報作成配布経費で、27,623,000円を計上いたしております。内訳についてであります、11ページの説明欄をご覧ください。

職員雇用経費につきましては、臨時職員1名、12ヶ月分の賃金及び共済費並びに地方自治法による派遣職員2名分の給与等負担金として23,373,000円を、事務局運営経費につきましては、職員旅費、管理者交際費、事務用の消耗品費、車両に係る燃料費、コピー料、郵便や電話等の通信運搬費、自動車保険料、事務用機器・車両のリース料、視察研修バスの借上料、備品購入費並びに会議研修等の参加費負担金として3,463,000円を、広報作成配布経費につきましては、年間2回の発行を予定として、用紙等消耗品費及び広報への折り込みと世帯への配布手数料として

787,000 円を計上いたしております。

なお、前年対比 62 万 8,000 円の増額となっております。その主な内容であります。平成 27 年度人事院勧告により職員の給与等が改定されており、次年度においては派遣職員の給与等負担額が、本年度当初の予算額より増額となることを見込まれます。その他には、会議や研修会開催に用いるための備品としてワイヤレスマイクアンプ外の購入費を計上いたしていることが、増額の要因となっております。

ページが変わりまして次の 12 ページを見開きでご覧願います。

2 款 1 項 2 目 公平委員会費につきましては、公平委員会の運営に要する経費として、公平委員会委員 3 名の報酬、共済費及び旅費で 49,000 円を計上いたしております。

2 款 2 項 1 目 監査委員費につきましては監査事務に要する経費として、監査委員 2 名の報酬、共済費、旅費及び会議等負担金で 343,000 円を計上いたしております。

3 款 1 項 1 目 廃棄物焼却処理経費につきましては、次年度、焼却施設現況測量業務を予定しており、5,454,000 円を計上いたしております。

なお、前年対比 608,000 円の増額となっておりますが、増額の内容といたしましては、平成 27 年度では焼却施設建設候補地の選定業務（予算額 484 万 6000 円）の予算計上でありましたが、平成 28 年度で計上いたします新たな業務との経費差分の増加であります。

4 款 1 項 1 目 予備費について説明申し上げます。予備費につきましては、今年度と同額の 500,000 円を計上いたしております。

以上、歳出合計額 34,403,000 円を計上いたしており、平成 27 年度当初予算額と比較しまして 1,185,000 円の増額となっております。

4 ページにお戻り願いまして、歳入歳出予算の総括について説明申し上げます。

歳入につきましては、1 款 分担金及び負担金が前年度比較 1,185,000 円の増額で 33,895,000 円、2 款 繰越金が前年度と同額の 500,000 円、3 款 諸収入が前年度と同額の 8,000 円、合計で前年度比較 1,185,000 円増額の 34,403,000 円であります。

歳出につきましては 1 款 議会費が前年度比較 49,000 円の減額で 434,000 円、2 款 総務費が前年度比較 626,000 円の増額で 28,015,000 円、3 款 衛生費が前年度比較 608,000 円の増額で 5,454,000 円、4 款 予備費が前年度と同額の 500,000 円、合計で前年度比較 1,185,000 円増額の 34,403,000 円であります。

なお、財源の内訳につきましては、雑入の 7,000 円を総務費の特定財源としているほか、全てが一般財源であります。

最後になりますが、14 ページを見開きでご覧願います。

給与費明細書であります。1 特別職につきましては、議員 15 名、その他の特別職として、監査委員 2 名、公平委員会委員 3 名の計 5 名についての平成 28 年度報酬額等であります。内容につきましては、記載のとおりでありますので、説明は省略させていただきます。

なお、2 一般職につきましては、該当者が無いため記載はありません。

以上、議案第 2 号 平成 28 年度道央廃棄物処理組合一般会計予算についてのご説明を申し上げます。よろしくご審議、ご決定いただきますようお願い申し上げます。

○香月議長 ただ今から質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○香月議長 別に、ご発言がなければ、これで質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○香月議長 討論なしと認めます。

ただ今から、採決を行います。

お諮りいたします。

議案第2号 平成28年度道央廃棄物処理組合一般会計予算については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○香月議長 ご異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案とおり可決することに決定いたしました。

◎日程第8 議案第3号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

○香月議長 日程第8 議案第3号 公平委員会委員の選任について同意を求めることについてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。

山口管理者

○山口管理者 議案第3号は、公平委員会委員の選任につき同意を求めることについてであります。

公平委員会委員に次の者を選任したいので、議会の同意を求めるものであります。

住所、千歳市信濃2丁目7番15号、氏名、川瀬正明さん、生年月日、昭和22年5月1日であ

ります。

提案の理由であります、川瀬正明公平委員会委員の任期が平成 28 年 4 月 10 日をもって満了となりますので、後任委員を選任するため、本案を提出するものであります。

よろしくご審議、ご決定くださいますようお願い申し上げます。

○香月議長 議案第 3 号について、ただいまから、質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○香月議長 別にご発言がなければ、これで質疑を終わります。

○香月議長 ただいまから、採決を行います。

お諮りいたします。議案第 3 号公平委員会委員の選任につき同意を求めることについては、これに同意することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○香月議長 ご異議なしと認めます。

よって、議案第 3 号は同意されました。

◎閉会宣言

○香月議長 以上で、この定例会に付議されました案件は、全て審議を終了しました。

これをもちまして、平成 28 年道央廃棄物処理組合議会第 1 回定例会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

(16 時 40 分)

地方自治法第 123 条第 2 項の規定により、ここに署名する。

議 長 香 月 正

署名議員（ 3 番） 五十嵐 桂 一

署名議員（10 番） 熊 林 和 男